



# SUR

オーストリア森林フォーラム in 長野

# PRIS

2015年11月5日 (木) 長野

# INGLY

10:00-20:00 (受付開始09:30)

# INGE

[www.advantageaustria.org](http://www.advantageaustria.org)

# NIOUS

オーストリア森林フォーラム in 長野

「林業、木質バイオマスエネルギー、環境技術:

日本の地域再生に対するオーストリアからの提案」

出展企業・製品案内

2015年11月5日 (木) ホテルメトロポリタン長野



## GREETING

オーストリアの森林技術と代替エネルギーのソリューションは世界でも最も優れた提案の一つです。その成果として、オーストリアの生産者はより多くがテクノロジー・リーダーとして成功している傍ら、この分野における最も革新的なグローバルリーダーとなっています。

オーストリアの林業機械とバイオマスは既に世界中の多くの国々で利用されています。例えば、ドイツで使用されている全てのバイオマス・ボイラーの約2/3は、優れた信頼できる品質のブランドである「made in Austria」となっています。

近年における課題、デジタル変換ソリューションに対する要請、指数関数的テクノロジーの活用から、オーストリアの機械メーカーは「インダストリー4.0」のようなコンセプトを通じて先進情報通信技術を製品に迅速に統合させました。これには、収穫機械、バイオガスプラント、測候所、木材採取機器、衛星ナビゲーション搭載のトラクター、木材収穫機械などが含まれています。

バイオマスと森林技術に対する大きな可能性に対し、オーストリア企業は、新技術、機械、ノウハウをもって日本の産業に力を尽くしています。私たちはこれらのテクノロジーを使用することによって、農村地帯での仕事、付加価値、有望な将来を創造することができるということを証明しています。それゆえに、オーストリアは日本のビジネス、科学コミュニティ、地方自治体との既存の協力を強化していくことを期待しています。

私たちは「オーストリア森林フォーラムin長野 - 林業、木質バイオマスエネルギー、環境技術：日本の地域再生に対するオーストリアからの提案」に参加する全ての方々に、素晴らしい経験と実りあるビジネスチャンスをお祈り申し上げます。



オーストリア副首相 兼  
オーストリア科学研究経済省 大臣  
ラインホルド・ミッターレーナ



オーストリア連邦産業院 総裁  
クリストフ・ライトル

## GREETING



### Best of Austria

#### - 高品質を誇るオーストリアの森林、木材、環境技術

オーストリアの森林地帯はヨーロッパの緑のハート（心臓部）であり、豊かな木材資源に恵まれています。この森林地帯には10億m<sup>3</sup>以上の木材資源を有し、年間約3,200万m<sup>3</sup>の増加を示しています。オーストリアの森林産業がオーストリア産業の中でも重要な役割を果たしていることは、不思議なことではありません。長い歴史を持ち、常に発展し続けると共に新たな状況や要求に応える持続可能な森林管理は、世界的に有名なオーストリアを誇るブランドでもあります。

森林管理だけでなく専門職に対する教育や研修は模範となるべきものであり、エコロジカルで持続可能な森林産業のための基礎を築き上げていくものです。更に、林業や木材産業における技術革新と発展は世界的にも大変有名になっています。オーストリアの林業や木材産業は農村地域における極めて重要な雇用主であり、私たちの貿易収支の中でも2番目に重要な位置を占める経済要素と言えます。

環境技術の分野、とりわけバイオマス、太陽熱、水力発電などからのエネルギー利用について、オーストリアは国際的なトップクラスに立っています。また、廃棄物技術や水資源技術に関する製品やシステムは世界中で求められています。景気指標の現在の状況によると、2014年における輸出割合が88.2%を示すなど、ほとんど全ての環境技術の分野において2013年から2014年の間に様々なイニシアチブを通じて輸出が再び増加しました。そして、日本は長い間、オーストリアの環境技術にとって最も関心の高いターゲット市場となっています。

2002年に、オーストリア連邦産業院、AMA（オーストリア農産物市場マーケティング会社）、オーストリア食料産業界、オーストリアワインマーケティング協会そしてオーストリア農林環境水資源省の協力で誕生した「エクスポート・イニシアチブ・オーストリア」は、農産物と飲食物の輸出を促進させるだけに留まらず、2005年には林業、木材、環境技術の輸出をも推進させるイニシアチブへと進化しました。私たちは環境技術と同様に林業や木材産業の分野でも安定した成長を遂げ、「Made in Austria」という品質を誇る製品への関心を基に、近年において日本と交流や協力などを通じて非常に親密な関係を築いています。

その成果としてこの度、林業、木材、環境分野に従事するオーストリア企業が集結した「オーストリア森林フォーラムin長野 - 林業、木質バイオマスエネルギー、環境技術：日本の地域再生に対するオーストリアからの提案」が開催される運びとなりました。

この機会に私たちの専門家たちと討議を交わし、出展者の製品、技術をご覧いただきながらご自身の目でオーストリアの製品と品質を是非お確かめになってください。

アンドレー・ルップレヒター  
オーストリア農林環境水資源管理省 大臣

## GREETING



オーストリア大使館商務部  
商務参事官  
ミヒャエル・オッター

この度はオーストリア大使館商務部と長野県共催「オーストリア森林フォーラムin長野 - 林業、木質バイオマスエネルギー、環境技術：日本の地域再生に対するオーストリアからの提案」にお越し頂き誠にありがとうございます。

オーストリアは、再生可能エネルギーが全体の34%を占め、美しい森林や技術的なノウハウと専門知識で広く日本に知られています。但しオーストリアが品質、イノベーション、伝統においても、本当に世界に知られているのは私共の機械や技術輸出があつてこそなのです。私共のスローガン「Surprisingly Ingenious」は、オーストリアの先進スピリットと最先端技術を表しています。

オーストリアから本日参加したオーストリア森林局、ウィーン農業大学 (BOKU)、ブルック森林技術専門学校、オーストリアペレット協会などの素晴らしい専門機

関との個別セッションには是非ご参加下さい。併せて日本の専門家や関係者の皆さんと共に日本の地方創生の鍵は何かということも議論していきたいと思えます。そこでは、オーストリアで成功している、林道、地域熱供給グリッド、魅力的な観光施設など、不可欠なインフラの整備、及びスペシャリストの育成による地域での高収入かつ魅力的な就職市場の創生などが参考になるでしょう。

こうしたオーストリアの専門知識と技術を知って頂く中で、もっと林業・木材・エネルギー産業、その成果、製造者や製品についてお知りになりたい時は、是非当パンフレットに載せています出展者及び日本の代理店企業様と面談していただきたく存じます。

何かご不明な点がございましたらご遠慮なくご連絡下さい。又私共のウェブサイトもどうぞご参照下さい。直接、当商務部でのご相談も喜んでお受けいたします。ご相談に基づき適切なオーストリアの専門組織又は、企業をご紹介します。

## CONTACT

オーストリア大使館商務部  
〒106-0046 東京都港区元麻布 3-13-3  
Tel: 03-3403-1777  
Fax: 03-3403-3407  
E-Mail: [tokio@advantageaustria.org](mailto:tokio@advantageaustria.org)  
URL: <http://www.advantageaustria.org/jp>

オーストリア本部  
オーストリア連邦産業院  
Austrian Federal Economic Chamber  
Wiedner Hauptstrasse 63,  
1045 Vienna, Austria

# INDEX

ご挨拶	
オーストリアにおける林業・森林・木材産業、再生エネルギー	4-11
<b>出展企業</b>	
<b>森林技術</b>	
Epsilon Kran GmbH エピシロン社	12
Gantner Seilbahnbau GmbH ガントナー社	13
Leonhard Müller & Söhne GmbH ミューラー社	14
Interforst Österreich インターフォースト社	15
Koller Gesellschaft m.b.H. コラー社	16
Konrad Forsttechnik GmbH コンラッド社	17
MM Forsttechnik GmbH マイヤーメルンホフ・フォレストテック社	18
Pfanner Schutzbekleidung GmbH ファナー社	19
Protos GmbH プロトス社	20
TST Seilgeräte Tröstl GmbH ティー・エス・ティー社	21
<b>バイオマス技術</b>	
Aigner Energie Contracting GmbH アイグナー社	22
Bentele Biomasse Technologie ベンテレ社	23
Cona Entwicklungs- und HandelsgmbH コナ社	24
ETA Heiztechnik GmbH エタ社	25
Güssing Renewable Energy GmbH ギュッシング・リニューアブル・エナジー社	26
Hargassner GmbH ハーガスナー社	27
Herz Energietechnik GmbH ハーツ・エナジーテック社	28
KCO Cogeneration und Bioenergie GmbH コールバツハ社	29
Komptech GmbH コンポテック社	30
KWB - Kraft und Wärme aus Biomasse GmbH ケー・ダブリュー・ビー社	31
ÖkoFEN Forschungs- und EntwicklungsgmbH エコフェン社	32
Austrian Biomass Association オーストリアバイオマス協会	33
Polytechnik Luft- und Feuerungstechnik GmbH ポリテック社	34
Radius-Kelit Infrastructure GesmbH ラジウス・ケリット社	35
Repotec - Renewable Power Technologies GmbH レポテック社	36
RIKA Innovative Ofentechnik GmbH ライカ社	37
Schneid GmbH シュナイド社	38
TenCate Geosynthetics Austria GmbH テンケート社	39
Urbas Maschinenfabrik GmbH アーバス社	40
Windhager Zentralheizung GmbH ヴィンドハーガー社	41
<b>木材・植物利用関連技術など</b>	
Gebrüder Weiss GmbH ゲブリューダー・ヴァイス社	42
Klagenfurter Messe Betriebs GmbH クラーゲンフルター・メッセ社	43
Prinz GmbH & Co KG プリンツ社	44
Stora Enso Wood Products GmbH ストゥーラ エンソ社	45

# オーストリア共和国

面積	83,871 Km <sup>2</sup>
人口	8,334,000人
森林面積	39,240 Km <sup>2</sup> (43%)
製材工場	1,200 工場
紙産業	27 工場
地域冷房供給	89ギガワット時
地域暖房ネットワーク	4,900 Km
地域暖房熱供給	122.441 ギガワット時 (2005~2013)



日本との共通点：  
 森林面積が広い  
 急峻な斜面が多い  
 木材以外の燃料資源がない  
 技術レベルが高い

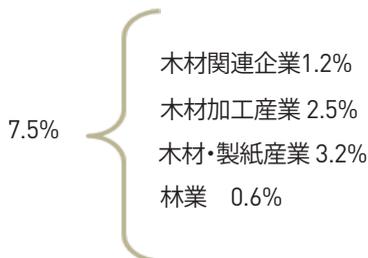
環境汚染と環境破壊はオーストリアでも長い間にわたり、政治的なテーマとなっています。1970年代に対策を取り始めた結果、オーストリアは現在、環境保護の模範国となりました。オーストリアでは1972年に環境省が設立され、1978年には建設されたばかりの原子力発電所が国民投票により一度も稼働されることなく閉鎖されています。

1980年代頃より厳格な制度が次々に導入されていきました。時代のニーズである省エネ対策に加え、再生可能なエネルギーを効果的に活用するために、新たなエネルギー技術が大きな役割を果たしています。

1970年代半ば以降、オーストリアでは再生可能なエネルギーの利用が増加し続けています。また、森林に恵まれたオーストリアは、1980年代初めからバイオ燃料によるエネルギーを戦略的に活用してきました。環境にやさしいエネルギー源である、麦わら、なたね、トウモロコシ等がバイオ燃料として使われています。

特に木質ペレット燃料によるストーブは、最も環境にやさしい暖房システムとして市場で躍進しています。同時に、技術的にも最先端をいく木質燃料と暖房システムはオーストリアからの輸出品として急成長を遂げています。オーストリアで積極的に活用されているこのような再生可能エネルギーは、オーストリアの自然保護に対する意識と取り組みに支えられています。

## オーストリアの国内総生産のうち 林業・木材産業の割合



オーストリアの国土は約84,000km<sup>2</sup>と北海道よりやや大きめで、人口は830万人と東京都にも満たない小さな国ですが、オーストリアは経済水準の高い、世界で最も豊かな国の一つです。

ヨーロッパの中央に位置するオーストリアは、国土のおよそ3分の2をアルプスという急峻な山岳地帯が占め、面積の約48%が森林に覆われています。国土総面積の約半分が森林というオーストリアが有する樹木の量は約10億m<sup>3</sup>にのぼります。潜在的な樹木量を考慮すると、オーストリアにとって林業は観光業とともに大変重要な産業なのです。オーストリアでは森林の成長量が伐採量を上回るため、森林資源は増加傾向にあり、現在、オーストリアの森林資源は1秒あたり約1m<sup>3</sup>増加しています。

## オーストリアにおける森林面積の割合

オーストリアの国土の約半分を森林が占めています。この恵まれた森林資源を活かし、オーストリアは環境先進国の一員として、バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用を積極的に推進し、森林行政においても国、州、地区が互いに連携して、環境保護や持続可能性を重視した政策を進めています。

自然との深い関わりや蓄積された経験が活かされたオーストリアの各種林業製品には、優れた技術と高い品質が備わっています。

当フォーラムで紹介される各企業の製品は、安全な森林管理や安定した森林経営を行う上で不可欠なものであり、林業の作業現場ばかりでなく、森林技術者や森林経営者を育成する職業学校、専門大学、森林研修所などの実習の場においても信頼のける装備として使用されています。

オーストリアと長野県は、共に、豊かな山岳の自然、気候に恵まれており、以下の4都市が姉妹都市提携を結び、スキーなどのウィンタースポーツを中心とした交流を行っています。

ウェルグル/クンドル (チロル州)

サンクト・アントン (チロル州)

クラムザッハ (チロル州)

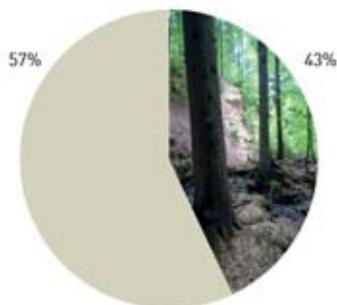
レッチェ・アム・アールベルク (フォアアールベルク州)

諏訪市

野沢温泉村

豊科町

白馬八方尾根



森林面積 39,600 km<sup>2</sup>  
一人当たりの森林面積 5,000 m<sup>2</sup>

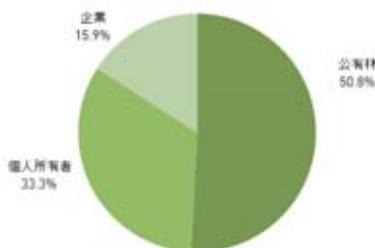
# オーストリアにおける急斜面での林業

年間伐採2,600万m<sup>3</sup>

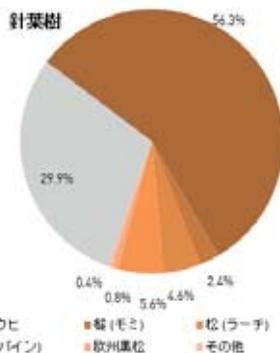


オーストリアの森林には急斜面が多いため、伐採にかかるコストも高くなります。しかし、厳格な法律のもと森林と森林の取り扱いを管理することによって長い伝統を保っています。近年では、森林作業もハイテク化が進み、勾配40度という急な斜面でも、専門的な機材を組み合わせることにより伐採が可能となりました。オーストリアも他の先進国同様に人件費が高いのですが、例えば、機材だけでは作業が困難なケース（重い木材など）では、専門機材とチェーンソーを組み合わせることで効率的に作業を進めています。

## オーストリアの森林所有者



## オーストリアの立木の区分



# オーストリアの森林法 (1975年制定)

オーストリアの森林関連法には長い歴史があり、古くから複数の法令が定められていました。1852年に初めて包括的な法令がまとめられ、1975年に現在の森林法が制定されました。オーストリア森林法は民有林と公有林共に適用対象とされ、2002年には改定も行われています。12章から構成された法令は森林に限らず、森林土壌、森林機能の保全や持続可能な森林管理についても規定を設けています。森林法で扱われている主要項目には、森林の利用計画、森林保護、河川氾濫および雪崩対策、森林および森林機能の持続可能性の維持、森林教育と資格、森林研究などが挙げられています。

## オーストリア森林法の変遷

オーストリア森林法は1975年に森林の保護、森林資源の増進、過剰な森林資源利用の抑制などを軸として制定され、国土の約半分を森林地帯とするなど、量的な成果を首尾よく達成しました。このような状況を踏まえ、2002年には森林の質に重点を移した改定が行われました。具体的には、法令内に持続可能性に関する項を設け、定義と目標を提示、森林管理に関しては脱官僚化や制度の簡素化、森林保有者の責任の強化などを示しています。

## オーストリア森林法 (2002年改訂版) から 持続可能性に関する項の抜粋要約

当連邦法における持続可能な森林管理とは、現在並びに将来にわたり生態学的、経済的、社会的機能を地域、国家、世界レベルにおいて他の生態系を損なうことなく満たすために、森林の持つ生物多様性、生産性、再生能力、生命力、潜在力を恒久的に維持するよう規定された森林の保護と利用を意味しています。とりわけ、長期的な森林生産期間を配慮した森林の利用と既存の計画を整備し、森林の目的にふさわしい利用を次世代に伝えていくことを提示しています。

# WALD IN ÖSTERREICH



環境



経済



観光



保護



教育



研究

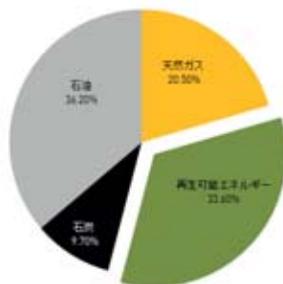
## 森林の多面的活用

オーストリアでは森林の持つ多面的な機能に着目し、森林を森林法によって規定した以下の4つのカテゴリーに区分しています。

- 経済的に活用される木質資源地区
- 洪水、雪崩、土砂崩れなどの自然災害に対する保護地区
- 空気や水資源のための保護地区
- ツーリズムや保養などためのレクリエーション地区

## オーストリアにおける第一次エネルギー使用

オーストリアでは、バランスのとれたエネルギー資源から、エネルギーが供給されています。石油、ガス、再生可能エネルギー、石炭などがその構成要素です。オーストリア国内では、原子力発電は一切行われておりません。オーストリアでは再生可能な資源からのエネルギー供給がとても高い割合を占めており、国内総消費のおよそ33.6%を担っています。オーストリアでの主要な再生可能エネルギーは、水力発電とバイオマスの2つですが、風力、ヒートポンプ、太陽熱、地熱発電などのエネルギーも増加しています。



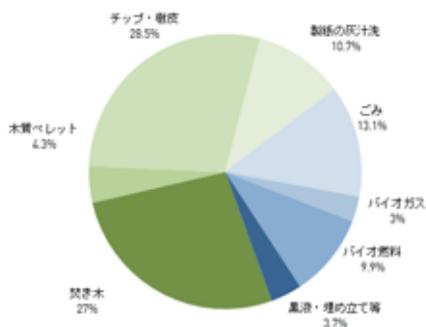
## バイオマスエネルギー資源の使用

オーストリアの主なバイオマスは、薪、ペレット、ウッドチップ、バーク、製材と製紙の副産物、藁、黒液とバイオガスです。バイオマスによるエネルギー生産の大部分は、木材・紙加工産業におけるCHPプラントによるものと火力発電プラントでの混燃焼によるものです。丸太からはペレット、熱、電気、完成品、製材品とさまざまな製品が生み出されています。木材はカーボンニュートラルな資源ですので、燃焼させてもCO<sub>2</sub>の量は増加しません。燃焼によって得られた灰は、カリウム、燐酸、微量元素を含んでいるため、農業で肥料として利用されています。

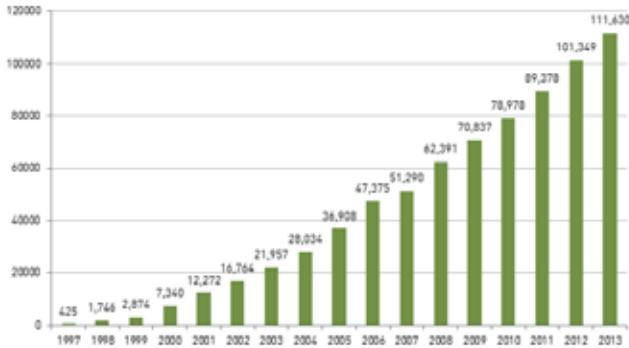
オーストリアでは、このような資源の活用には30年以上もの歴史があります。経済性という理由だけではなく、副産物を利用することにより収益を上げ、地域の付加価値をも向上させています。

木材を加工する製材所の役割も変化してきています。製材所では、丸太を切断するだけではなく、丸太から剥がされた樹皮を製材所内の発電施設で燃やし、得られた電力を売って、収益を上げています。

ヨーロッパではバイオマス活用によって得られたエネルギーを売ると、大変高い補償価格が得られます。つまりバイオマスを燃料とした発電には、経済性があるのです。発電と同時に出了熱も近隣の工場や住宅の暖房や、製材品の乾燥炉に使用する熱として利用されています。製材時に出されるカンナグズやオガクズもこの熱で乾燥し、ペレット等に活用され市場で流通しています。



## オーストリアのペレットボイラー存容量 (100キロワット以下)



オーストリアではバイオマスの60%近くが、家庭で燃やす薪、木材チップ、ペレットを、ストーブまたはセントラルヒーティング用ボイラーで燃やすといった低温域で使われています。これらの設備の大半は近代的な燃焼技術により稼動しています。

ペレット及びチップの活用によりバイオマスにも大きな動きがありました。また政治面からの要請もあり、木質バイオマスを使ったストーブやボイラーなどが急速に普及しました。木質バイオマスは家庭のストーブからビルのボイラー、集落や都市の地域熱供給といったように活用が拡大しており、今後のオーストリアの環境保全を支える伝統の一つとなっていくに違いありません。

現在、バイオマスボイラーのメーカーは生産を拡大しています。また、ヨーロッパやロシアだけでなく日本への輸出も行っています。

## オーストリアにおける地域暖房・コジェネの成長



バイオマスは全体のほぼ3分の1が暖房と熱電を併給するプラントで使われています。この産業で最も重要な部門は、自社内で加工する製材、製紙、木材パルプや木材加工などによって出る、樹皮や木材チップ、廃液のような副産物などを活用する部門です。オーストリアではバイオマスの約8割が、樹皮や木材チップ、藁といった生物由来の燃料を使用する地域暖房プラントで低温域用として使われています。

高性能林業機械だけでは、木質バイオマス利用は上手くできません。木材を収穫した後に、切断、供給、破砕、乾燥、貯木というプロセスがあります。資源の流通とバイオマスのエネルギー資源としての活用、さらに、副産物一つまり灰一を利用するための専門教育、優れたインフラと技術が、オーストリアにはあるのです。

# オーストリアの木材・木質バイオマス資源 利用増大のための活動

オーストリアは、充実した財政支援プログラム、法規制などを提供することにより、農林事業者自身にエネルギーの生産者になってもらうという開発計画を強力に推進しています。

オーストリアには植林、林道建設、森林教育、研修、農地の森林化など、森林での特定の活動に対して補助金が支給される州もあります。木材を加工する製材所の役割も変化してきています。製材所では丸太を切断するだけではなく、丸太から剥がされた樹皮を製材所内の発電施設で燃やし、得られた電力を売って収益を上げています。ヨーロッパではバイオマス活用によって得られたエネルギーを売ると、大変高い補償価格が得られます。つまりバイオマスを燃料とした発電には経済性があるのです。

発電と同時に出了る熱も近隣の工場や住宅の暖房や、製材品の乾燥炉に使用する熱として利用されています。製材時に出されるカンナクズやオガクズもこの熱で乾燥し、ペレット等に活用され市場で流通しています。



木質バイオマス燃料(ギュッシング)

地方レベルの補助金の例では、森林区域での特定の活動に対する州からの補助金が上げられます。また、オーストリアでは多様な森林教育と研修も実施されています。農業経営者や森林所有者に対する実務に沿った実習に始まり、森林に対する学術的な研修まで、特別な教育が様々なレベルで可能となっています。林業、製材業は、オーストリアにとってたいへん重要な産業です。観光業とともに林業は主要な経済分野であり、雇用を保証し、価値を生み出していく必要があるのです。バイオエネルギー、特にバイオマスは、オーストリア国内及び国際経済に大きく影響を与える可能性があります。オーストリア国内の再生可能エネルギーを取り扱う様々な組織は、2025年を目標とした、共通のビジョンをもっています。この共通のビジョンとは、第一次エネルギー供給の50%を再生可能なものとする事です。地方及び連邦政府は、個人、企業、市町村、郡、州レベルの組織団体などによる再生可能エネルギーの研修プログラム、情報活動を助成しています。

オーストリアの公的機関によるこのような施策は、EUの様々なイニシアチブにより支援されています。非政府組織の活動や、気候保護の政策もまた、再生可能エネルギーシステムの発展を支持しています。持続可能エネルギーシステムを作り上げるためにお互いに協力しながら活動している公式、非公式の組織のネットワークも展開しています。



世界一の木造展望台(ケルンテン州)



バイオマスコージェネプラント(ギュッシング)

# オーストリア大使館商務部の取り組み

2013年よりオーストリアの森林研修所に日本人向けの特別講座の開催を支援しています。



オッシアツハ森林研修所  
日本人向け森林プログラム  
「トレン・ザ・トレーナー特別講座」  
研修講師養成講座 2013



ピヒル森林研修所  
「日本人向けバイオマス技術特別講座」2015

# オーストリア木材産業の2014年の参考データ

事業者数 (うち製材業者数)	1,369 (950)
従事者数 (うち研修生)	約 26,216 (779)名
木材加工産業の生産高	70 億 8000 万ユーロ
輸出率	68 %
出典：オーストリア木材産業協会	分野報告 2014/ 2015



# EPSILON KRAN GMBH

エピシロン社

**PALFINGER**

**EPSILON TIMBER & RECYCLING CRANES**

担当： Mr. Christoph Hemetsberger

URL： [www.palfingerepsilon.com/](http://www.palfingerepsilon.com/)

電話： +43-662-6295480

Mail： [office@epsilonkran.com](mailto:office@epsilonkran.com)

日本代理店：古河ユニック株式会社

担当： 廣末重盛

URL： [www.furukawaunic.co.jp/](http://www.furukawaunic.co.jp/)

電話： 03-3231-8611

Mail： [s-hirosue@furukawakk.co.jp](mailto:s-hirosue@furukawakk.co.jp)

## 出展製品：クレーン

### 企業概要：

1980年創業のEPSILONは、林業 / リサイクル用の各種クレーン分野で長年にわたり世界をリードするトップメーカーです。上場企業のPALFINGERグループの傘下でグローバルに事業を展開する当社は、ヨーロッパ、北米、南米やアジアの各地に製造・組立拠点を擁しています。

EPSILONは、イノベーション、国際化と柔軟性の3つを戦略的な柱として掲げており、これらをもとに革新的な技術ソリューションの開発を進めています。当社は、お客様がいかに効果的に作業をこなせるかを非常に重視しています。



### 募集：直接顧客

林業 / リサイクル用の各種クレーン

EPSILONは、日本のパートナー企業を通じて数年にわたり当社製品を日本市場に提供しています。1980年創業のEPSILONは、林業 / リサイクル用の各種クレーン分野で長年にわたり世界をリードするトップメーカーです。上場企業のPALFINGERグループの傘下でグローバルに事業を展開する当社は、ヨーロッパ、北米、南米やアジアの各地に製造・組立拠点を擁しています。

# GANTNER Seilbahnbau GmbH

ガントナー社



担当：Mr. Christoph Vogelmann  
 URL：www.gantner-cableways.com/  
 電話：+43-5522-32483  
 Mail：office@gantner-cableways.com

日本代理店：募集中

**出展製品：**ケーブルウィンチ 資材運搬用空中ケーブル設備

## 企業概要：

長い伝統を持つオーストリア企業のGANTNERは、ケーブルウィンチや資材運搬用空中ケーブル設備の各種コンポーネントを手がけるトップメーカーのひとつに数えられています。

## 用途：

林業向けのケーブルウィンチ；重量のある資材向けのパワフルな縦穴用ウィンチ；安全な救助/サービス用ウィンチ；ケーブルカー建設用の各種コンポーネント；堅牢性が非常に優れたプーリー

GANTNERは長年にわたる経験、自社で開発したノウハウと独自の設計・加工技術をもとに、それぞれのお客様に合わせて実地に即した最適なコンサルティングを行い、用途に応じて適したソ

リューションを確実にご提供いたします。

## 林業関連企業向けの最適なツールを提供

斜面でも環境にやさしい資材運搬を可能にする林業用ケーブルウィンチ&空中ケーブル設備

GANTNERは、全油圧式ケーブルウィンチ、トラクター用ウィンチやケーブル設備用アクセサリ各種（プーリー、ケーブルクランプなど）の開発・製造をすべて自社で手がけています。当社のケーブルウィンチはあらゆるサイズの資材運搬用空中ケーブル設備に対応しており、巻き取り能力も24～170kNまで各種揃っておりますので、単純な林業用ケーブルから複雑な重量物運搬用ケーブルまで幅広くご利用いただけます。こうしたケーブルウィンチのほかにも、自社開発・製造のケーブルクレーン（吊り上げ荷重：3～20トン）などを取り扱っています。



# Himmelberger Zeughammerwerk Leonhard Müller & Söhne GmbH



## ミュラー社



担当： Mr. Seppi Müller  
URL： [www.mueller-hammerwerk.at](http://www.mueller-hammerwerk.at)  
電話： +43-4352-71131-0  
Mail： [office@mueller-hammerwerk.at](mailto:office@mueller-hammerwerk.at)

日本代理店：株式会社新宮商行  
担当： 横山知仁  
URL： [www.shingu-shoko.co.jp](http://www.shingu-shoko.co.jp)  
電話： 047-361-3800  
Mail： [adrsn-stove@shingu-shoko.co.jp](mailto:adrsn-stove@shingu-shoko.co.jp)

**出展製品：**林業用斧、薪ストーブ用品、斧

### 企業概要：

ミュラー社は長い伝統を持つオーストリアの鍛冶屋です。

1675年以来、当社の手工具は昔ながらの伝統を守りながら、オーストリア産の高級特殊鋼を用いて作られています。また、工具の柄には最高品質のトネリコ材のみを使用しています。

当社の製品ラインナップは林業、大工および肉屋向けの工具や刃物（右利き用、左利き用）から建築、園芸、採鉱用工具まで多岐にわたります。当社製品は、農林業機器取扱店、家庭・園芸用品取扱店、金物店、電動工具取扱店、木工工具専門店、DIY店などを通じて提供されています。また、当社は農林業、大工、肉屋向けなどの高級手鍛造工具を提供しており、それぞれ右利きおよび左利き用を取り揃えております。

インポーターの販売活動と当社製品の品質・価値をご理解いただき、日本の数多くの方にご利用きたいと存じます。



# Interforst Handels GmbH

インターフォースト社



担当： Mr. Josef Pichler

URL： <http://www.interforst.at>

電話： +43-3577-25700-0

Mail： [office@interforst.at](mailto:office@interforst.at)

日本代理店：山陽商事株式会社

担当： 前田多恵子

電話： 072-782-5123

Mail： [tsuyama-maerin.sanyo@nifty.com](mailto:tsuyama-maerin.sanyo@nifty.com)

## 出展製品：小規模架線索

### 企業概要：

インターフォースト社はオリジナル商品を中心に林業関連用品の卸、小売業を中央ヨーロッパ圏で行っている林業用品プロショップです。

EUの安全認証テスト(EN381)で認められた多数のスタイリッシュで安全性の高いプロテクトズボン、林業作業用安全靴、防振グローブをご用意しております。

木材価格が低迷し、コスト削減が求められる林業現場に、高品質な製品を少しでもリーズナブルな価格でご提供します。

### 取扱商品

- プロテクトズボン (class1, class2)
- 作業用上着
- 林業作業用安全靴(class0-2)
- 防振グローブ(class0, class2)
- チェーンソー用ガイドバー・ソーチェーン
- 林業作業用防具 (ヘルメットなど)
- 林業作業関連用品 (滑車、ナイロンスリング)



# Koller Gesellschaft m.b.H

コラー社

担当： Mr. Roland Fürst  
 URL： [www.kollergmbh.com](http://www.kollergmbh.com)  
 電話： +43-5372-63257  
 Mail： [office@kollergmbh.com](mailto:office@kollergmbh.com)



日本代理店：双日マシナリー株式会社  
 担当： 小林大輔  
 URL： [www.sojitz-mac.com](http://www.sojitz-mac.com)  
 電話： 03-6259-5650  
 Mail： [kobayashi.daisuke-3@sojitz-mac.com](mailto:kobayashi.daisuke-3@sojitz-mac.com)

## 出展製品：傾斜マスト式索道装置

### 企業概要：

Koller 社は50年以上にわたって運搬車両および傾斜マスト式索道装置の製造を専門に行っており、多くの国々に製品を提供してきました。険しい山間地で伐採した原木を、斜面の上方または下方に向けて、最大 1000m の距離にわたり搬出できる傾斜マスト式索道装置のほか、その作業に必要となる運搬車両や付属設備一式も販売しています。

当社は小型機械（トラクター ベース）から径の太い原木用車両まで、さまざまな作業車両（トラック、トレーラー、無限軌道車など）を幅広く取り揃えています。

Koller 社が製造している傾斜マスト式索道装置と運搬車両を取り扱い、それらの装置の組み立て、メンテナンス、サービスを適切に行っていくださる販売 / サービス パートナーを探しています。



# Konrad Forsttechnik GmbH

## コンラッド社



担当： Mr. Franz Bojer  
 URL： [www.forsttechnik.at/](http://www.forsttechnik.at/)  
 電話： +43-4354-2432  
 Mail： [office@forsttechnik.at](mailto:office@forsttechnik.at)

日本代理店：株式会社サナース  
 担当： 阿部智  
 電話： 050-2018-0582  
 Mail： [s.abe@sun-earth.jp](mailto:s.abe@sun-earth.jp)

### 出展製品：林業機械

#### 企業概要：

コンラッド社は、林業機械、索道装置、伐採及び集材機、無線コントロール システムの開発・製造・販売、特殊機械の設計を手がけています。これら機械の開発と製造はすべて自社で行っています。

#### 当社の業務内容：

- タワーヤーダ (コンビマシン) の製造 (Mounty 3000、4000、5000)
- 林内走行型ハーベスタの製造 (Highlander)
- 索道用搬器の製造 (Woodliner、Liftliner、地上走行搬器のPully)
- ハーベスタヘッド (伐採/造材アタッチメント) の製造 (Woody 50、60、70)

当社製品にご関心をお持ちの方は、上記の販売代理店まで直接お問い合わせください。



# MM Forsttechnik GmbH

マイヤーメルンホフ・  
フォレストテック社



担当： Mr. Johannes Loschek  
URL： [www.mm-forsttechnik.at](http://www.mm-forsttechnik.at)  
電話： +43-3126-50990  
Mail： [office@mm-forsttechnik.at](mailto:office@mm-forsttechnik.at)

日本代理店：山陽商事株式会社  
担当： 前田多恵子  
電話： 072-782-5123  
Mail： [tsuyama-maerin.sanyo@nifty.com](mailto:tsuyama-maerin.sanyo@nifty.com)

## 出展製品：タワーヤーダ

### 企業概要：

マイヤーメルンホフ・フォレストテック社は、ヨーロッパ製材・製紙大手であるマイヤーメルンホフグループの林業機械の開発と生産、苗木の生産と販売を担っています。

当社は、急傾斜地向けのタワーヤーダを専門に、約50年以上開発と生産に取り組み、世界各国に販売を行ってきました。常に現場との対話を重視し、現場の生の声、経験を研究技術開発に生かした結果、より安全で使いやすく、環境に負荷の少ないタワーヤーダをご提供出来るようになりました。



### 製品の特長

製品は全てドイツの第三者試験認証機関TÜVの認証取得済です。

- ボタン一つで走行・定位置で自動停止機能付きで作業効率アップ
- 3線式タワーヤーダ+高性能搬器で、上荷・下荷が可能- リモコンにより元柱の作業はプロセッサに乗ったまま可能
- リモコンのボタン数が少ないので操作が簡単
- 過荷重の警報装置や自動停止装置を装備し、安全に配慮
- 横取りに強く、中間支柱設置可能で、集約化施業に最適
- 週7日間のサポート体制

私たちは今後とも現場とタイアップして、お客様のニーズに応えられるよう努力を続けていきます。

# Pfanner Schutzbekleidung GmbH

## ファナー社

担当： Mr. Gerhard Helbl  
URL： [www.pfanner-austria.at/](http://www.pfanner-austria.at/)  
電話： +43-5576-75800  
Mail： [office@pfanner-austria.at](mailto:office@pfanner-austria.at)

The logo for Pfanner, featuring the word "PFANNER" in a bold, sans-serif font with a red arrow pointing to the right, all set against a yellow rectangular background.

日本代理店：ファナージャパン  
担当： 山田ダニエル  
URL： [www.pfanner-austria.jp](http://www.pfanner-austria.jp)  
電話： 0158-20-4109  
Mail： [info@pfanner-japan.com](mailto:info@pfanner-japan.com)

## 出展製品：林業用防護服

### 企業概要：

ファナー社は防護作業服を扱う専門企業として、プロフェッショナルなお客様が、伐採や樹木の手入れ、工場、狩猟、アウトドア全般など、厳しい条件下でご利用いただける製品を製造販売しています。

ファナー社は、伐採、狩猟、航空救助、工場、アウトドア全般にご利用いただける防護作業服を提供するトップサプライヤーです。オーストリアの家族経営企業である当社はさまざまな高級防護作業服を開発し、最高レベルの品質基準を新たに確立し続けています。

クラス1又はクラス2に合格したファナー社のチェーンソー防護服は、平成27年度林業労働安全性向上対策事業及び、緑の雇用の助成金の対象商品です。



# PROTOS GmbH

プロトス社



担当： Mr. Gerhard Helbl

URL： [www.protos.at](http://www.protos.at)

電話： +43-5576-98248

Mail： [office@protos.at](mailto:office@protos.at)

日本代理店：ファナー・ジャパン

担当： 山田ダニエル

URL： [www.pfanner-austria.jp](http://www.pfanner-austria.jp)

電話： 0158-20-4109

Mail： [info@pfanner-japan.jp](mailto:info@pfanner-japan.jp)

## 出展製品：保護ヘルメット

### 企業概要：

Protosが目指したのは、規格を満たしているだけでなく、機能的にさらにそれを上回る頭部保護具を開発することでした。2010年に従来のヘルメットよりも安全性は8倍以上、着用した快適性も8倍以上優れた「Protos® Integral」を開発し、この目標を達成することができました。

さまざまな要望や顧客のニーズに対応するために、製品ラインナップの拡充・改良を絶えず進めており、現在はさまざまな用途範囲に合わせて最適化された4つの装備シリーズを提供しています。アクセサリも継続的に開発し、各種用途に合わせて調整しています。

日本の安全規格に合格しております。



# TST Seilgeräte Tröstl GmbH

ティー・エス・ティー社



担当：Mrs. Tina Tröstl

URL：www.tst-forestry.at

電話：+43-2769-8664

Mail：troestl@tst-seilkran.at

日本代理店：株式会社コーレンス

担当：土佐義明

URL：www.correns.co.jp

電話：03-5114-0740

Mail：yoshiaki.tosa@correns.co.jp

**出展製品：**林業機械、可動式索道装置、ハーベスタ

## 企業概要：

### 可動式索道装置、ハーベスタ

当社は、農業 / 林業機械、または建設機械分野です。すでに実績があり、販売 / サービス / トレーニングを実施 / 提供して下さる販売パートナーを募集しています。

TST Seilgeräte Tröstl社はオーストリアの山深いニーダーエスターライヒ州テュルニッツに拠点を置く家族経営企業で、1996年から索道装置の設計・組立・販売を手がけています。

当社の機械はどれも優れた堅牢性、ユーザーフレンドリーな操作性とメンテナンスのしやすさを特長としています。当社は「品質」をモットー

に掲げ、製品の継続的な開発・改良を推し進めています。

当社は世界の市場をターゲットとしており、市場のポテンシャルに期待をかけています。当社は事業パートナーの皆様とともに、確実に成長していきたいと考えています。



# Aigner Energie Contracting GmbH

アイグナー社



担当： Mr. Siegfried Aigner  
URL： [www.ing-aigner.at/](http://www.ing-aigner.at/)  
電話： +43-7227-60810  
Mail： [siegfried.aigner@ing-aigner.at](mailto:siegfried.aigner@ing-aigner.at)

日本代理店：募集中

出展製品：サービスとノウハウ

## 企業概要：

バイオマスヒーティングプラント / システムソリューション

個々の目的や狭域 / 広域の熱供給に幅広く対応  
Aigner Energie Contractingは、各世帯の熱供給向けの小型システムから都市における地域熱供給プラントまで、バイオマスシステムと熱供給網に関する長年にわたる経験と豊富なノウハウをご提供いたします。

企業グループのAigner Energie Contracting GmbHとIng. Aigner Wasser Wärme Umwelt GmbH（家族経営、設立：1947年、従業員数：105人）は、オーストリア、ドイツ、チェコ、ハンガリー、スロヴァキア、スロヴェニア、ルーマニア、ウクライナ、カナダ、日本の各地でさまざまなプロジェクトを請け負っています。



サービス内容（プランニング+設置）：

- ビルディング / エネルギー技術関連設備の建造
- 水力発電 / 浄水関連設備の建造
- エネルギー供給 / 節減業務の請負（バイオマスシステム、熱回生）

15年にわたる当社の主力事業：

個々の目的から地域熱供給まで幅広く対応したバイオマスヒーティングプラント / システムソリューション

+コンセプト開発、+実現可能性に関する調査、+プランニング、+資金調達に関するコンサルティング、+設置、+運営

木質バイオマスによる地域熱供給システムの品質管理のプロジェクトにも対応

# Bentele Biomasse Technologie GmbH

ベンテレ社



担当： Mr. Peter Bentele

URL： [www.bentele.at/](http://www.bentele.at/)

電話： +43-4221-2275

Mail： [office@bentele.at](mailto:office@bentele.at)

日本代理店： プレイリーホームズ株式会社

担当： 早川 充

URL： [www.prairie.co.jp/](http://www.prairie.co.jp/)

電話： 052-930-7855

Mail： [hayakawa@prairie.co.jp](mailto:hayakawa@prairie.co.jp)

出展製品： ウッド チッパー

## 企業概要：

1985年創業 ベンテレ社は、オーナーの長いウッドチップ業界の経験から作り出された、高効率で耐久性が高い木材チップターの専門メーカーです。豊富な納入実績と継続的な改良により、ニーズにあった効率の良いウッドチップター製品の供給に対応できます。

ベンテレ社は移動型 / 定置型のウッドチップターとウッドシュレッダーを専門に取り扱っていますが、そのほかにも、ウッドチップや丸太材を運搬するために用いる特殊トレーラー（固定式 / アーム式垂下軸付き）、ウッドチップ / パルプ材用の特殊なふるい機やコンベヤーの設計・製造も行っています。



## 製品範囲

時間当たりチップ量=40m<sup>3</sup>、60m<sup>3</sup>、140m<sup>3</sup>、240m<sup>3</sup>、300m<sup>3</sup>、450m<sup>3</sup>

全製品が広葉樹・針葉樹の両樹種に対応。

日本向け製品納入済み

## 製品の特長：

- 優れた木材材性性能
- ハイレベルのチップクオリティ
- 微粉になる割合が少ない (10%以下)
- 運搬時に粉塵が舞いにくい
- 摩耗しないスプロケット ホイールを採用50製品群



高速、大型チップター BBT1500

径 針葉樹 1100mm 広葉樹700mm

最大チップ生産量450m<sup>3</sup>/時間 総重量32トン

日本仕様 移動式チップター BBT800

径 針葉樹 600mm 広葉樹 400mm

最大チップ生産量250m<sup>3</sup>/時間

総重量16トン (トラック重量除く)

# Cona Entwicklungs- und HandelsgmbH

## コナ社



担当： Ms. Georg Hubmer

URL： [www.cona.at](http://www.cona.at)

電話： +43-7588-6446

Mail： [cona@cona.at](mailto:cona@cona.at)

日本代理店：株式会社日比谷アメニス

担当： 環境エネルギー部 大西、高野

URL： [www.amenis.co.jp](http://www.amenis.co.jp)

電話： 03-3453-2409

Mail： [kankyo@amenis.co.jp](mailto:kankyo@amenis.co.jp)

## 出展製品：太陽熱乾燥システム

### 企業概要：

コナ社はソーラー乾燥システムを提供しています。特許を取得した集熱パネルにより、太陽熱を非常に効率よく利用することのできるシステムです。

この装置は、すでに140種類以上の製品の乾燥に使われています（木質バイオマス、木材、ドライフルーツ、ハーブ、香辛料、コーヒー、トウモロコシ、豆類など）。なお、システムのサイズは各種ご用意しています。

現在600を超えるシステム（ソーラー集熱部面積：2-480m<sup>2</sup>）が日本を含む世界14ヶ国で稼働しています。当社の乾燥システムは地球にやさしく、省エネです。



太陽熱を利用したバイオマス乾燥システムは、エネルギー生産目的のバイオマスを高効率＋プロフェッショナル＋経済的に乾燥いたします。

### 木質バイオマスのエネルギー利用

間伐材や公園・街路樹の剪定枝をエネルギー利用するために、乾燥工程は不可欠です。当社は、木質バイオマスをチップ化して、自然エネルギーを効率的に利用し低コストで最適な状態まで乾燥させるためのノウハウを積み重ねてきました。オーストリアでは、この乾燥システムを利用した多くのバイオマスエネルギー供給システムが稼働しています。

関心をお持ちの方は、当社の販売パートナーまで直接お問い合わせください。

# ETA Heiztechnik GmbH

エタ社



担当：Mr. Christian Malecz

URL：www.eta.co.at

電話：+43-7734-2288-0

Mail：info@eta.co.at

日本代理店：ソーラーワールド株式会社

担当：武内賢二

URL：solar-world.jp/

電話：023-654-2902

Mail：info@solar-world.jp

**出展製品：**木質チップボイラー、木材ガス化燃焼ボイラー、ペレットボイラー

## 企業概要：

ギリシャ語のアルファベットの第7字である「η (eta)」は、学術記号で「効率」を意味します。この名を由来とするオーバーエスターライヒ州の企業のETA Heiztechnik GmbHは、「最高の効率」はもちろん、クリーンな排出ガス値、安全な機能と簡単な操作を追求しています。

- ペレットボイラー (7~15kW) :  
ポンプとミキサーを内蔵
- ペレットボイラー (20~32kW) :  
継続的に脱灰・清掃システムが機能する可動火格子を内蔵
- ペレットボイラー (35~90kW) :  
セラミック加工を施した燃焼室に全自動脱灰機能を備えた傾斜型火格子を組み込み
- 木質チップボイラー (20~500kW) :  
ペレットやスキ類も最適に燃焼可能
- 木材ガス化燃焼ボイラー (20~60kW) :  
木材用、燃焼維持機能付き



ウッド / 木質チップ / ペレット用ボイラー、木質チップボイラー

ETAは製品の自社開発をモットーとし、木材燃焼分野で長年にわたる経験を重ねています。現在は年間15,000~20,000個のボイラーユニットを生産し、世界中に送り出しています。

ETAは、ヨーロッパの多くの国々をはじめ、ニュージーランドや日本にも製品を輸出しています。

## 業種：

エネルギー産業・天然資源、ニューテクノロジー、再生可能エネルギー、建設・インフラストラクチャー、インテリア、環境技術、機械製造・設備製造

# Güssing Renewable Energy GmbH

ギュッシング・リニューアブル・エナジー社



担当: Mr. Michael Messner  
URL: [www.guessingrenewable.com](http://www.guessingrenewable.com)  
Mail: [info@guessingrenewable.com](mailto:info@guessingrenewable.com)

日本代理店: 株式会社エジソンパワー  
担当: 山田敏雅  
URL: [www.edisonpower.co.jp/company/](http://www.edisonpower.co.jp/company/)  
電話: 03-6262-1470  
Mail: [yamada0908@edisonpower.co.jp](mailto:yamada0908@edisonpower.co.jp)

## 出展製品: 再生エネルギー生成のノウハウ

### 企業概要:

Güssing Renewable Energy (GREG) は2009年から地域および産業向けの再生可能エネルギー生成装置を世界中に提供しています。GREG DFB蒸気ガス化システムは農業残材や木質残材を有用なガスに変換することができ、現在は家庭ごみの合わせ処理の研究も進めています。これが実現すれば、残材の燃焼よりもいっそう効率的にエネルギーを生成できるようになり、より環境にやさしい技術となります。

GREGはギュッシングのデモ機や研究装置から得られた豊富な経験をもとに、お客様のシステムの安全な運転をサポートし、メンテナンスまで対応いたします。その1例となるのが、タイのGREGのエンジニアチームが2016年初めから運用する、商業機としては第1号となるGREG DFB



蒸気ガス化システムで、今後1MWのグリーンな電力をタイの電力網に送電していく予定です。その後すぐに日本でも第1号のプラントがオープンする予定で、同年にはさらに他の施設も開設されることになっています。

### 木質残材から再生可能エネルギーを生成

GREG DFB蒸気ガス化システムはグリーンな電力と熱エネルギーを生成でき、2019年からは再生可能ディーゼル燃料も使用できるようになる見込みです。バイオマス燃料から生成したエネルギーを化石燃料に頼ることなく地域に供給することができるため、経済的誘因となるだけでなく、新たな雇用にもつながります。また、エネルギー関連企業も化石燃料をグリーンなガスに切り替えることができます。



GREGは優れたパートナー企業とのライセンス契約を進めており、2014年に初めて日本の株式会社エジソンパワーとライセンス契約を締結しました。

# Hargassner GmbH

ハーガスナー社



担当： Mr. Florian Haslinger  
 URL： [www.hargassner.at](http://www.hargassner.at)  
 電話： +43-7723-5274-0  
 Mail： [office@hargassner.at](mailto:office@hargassner.at)

日本代理店：株式会社ミクニ  
 担当： 佐々木修一  
 URL： [www.mikuni.co.jp](http://www.mikuni.co.jp)  
 電話： 03-3833-7684  
 Mail： [shuichi\\_sasaki@mikuni.co.jp](mailto:shuichi_sasaki@mikuni.co.jp)

出展製品：木質バイオマスボイラー

## 企業概要：

Hargassnerは、1984年から出力範囲6～4×200kWのウッドチップ ボイラー、ペレット ボイラー、薪ボイラーの開発・製造・販売を手がけています。

30年以上にわたり最新の燃焼テクノロジーの開発に携わるHargassnerは、オーストリアで年10,000台以上のバイオマスヒーティングシステムを製造しています。これまでに80,000台以上の納入実績があり、お客さまに大変ご満足いただいていることから、当社はヨーロッパのトップバイオマスボイラーメーカーのひとつに数えられています。

また、当社の製品はこれまで数々の賞を受賞し、認定も受けています。



# HERZ Energietechnik GmbH

ハーツ・エナジーテック社



担当： Mr. Wolfgang Karlovits  
 URL： [www.herz.eu/](http://www.herz.eu/)  
 電話： +43-3357-42840-0  
 Mail： [office-energie@herz.eu](mailto:office-energie@herz.eu)

日本総代理店： 緑産株式会社  
 担当： 門谷聡一郎  
 URL： [www.ryokusan.co.jp](http://www.ryokusan.co.jp)  
 電話： 042-762-1021  
 Mail： [fgw@ryokusan.co.jp](mailto:fgw@ryokusan.co.jp)

## 出展製品：木質バイオマス温水ボイラー

### 企業概要：

Herz社の歴史は古く、1896年、ウィーンにおいて各種パルプの生産を開始したところから始まります。現在では、ピンカフェルトに本社工場と研究開発本部を置き、最新の木質ボイラーを製造しています。

今日では、オーストリア国内に6ヶ所、他の欧州各国に5ヶ所の工場・研究所、社員数1600名以上を擁し、バイオマスボイラーをはじめとし、関連する調整弁、ヒートポンプ、貯湯タンク等、一連の機器をトータルで生産する、世界をリードする企業となっています。

日本国内では2015年、緑産株式会社とパートナーシップを締結し、今後拡大が予想される木質バイオマス資源の熱利用分野において、最先端の技術を提供するべく、日本の市場にマッチした製品の導入を進めています。



# Kohlbach Gruppe

## コールバッハ社



担当： Mr. Walter Kohlbach

URL： [www.kohlbach.at/](http://www.kohlbach.at/)

電話： +43-4352-2157-0

Mail： [office@kohlbach.at](mailto:office@kohlbach.at)

日本代理店：中外炉工業株式会社

担当： 笹内謙一

URL： [www.chugai.co.jp/env/11\\_biomass/01.html](http://www.chugai.co.jp/env/11_biomass/01.html)

電話： 072-247-2386

Mail： [Kenichi\\_Sasauchi@n.chugai.co.jp](mailto:Kenichi_Sasauchi@n.chugai.co.jp)

**出展製品：**産業用・広域暖房用バイオマスボイラー、ORC用サーマルボイラー

### 企業概要：

KOHLBACHは、オーストリアのバイオマスヒーティングシステムと暖房設備のトップメーカーです。70年以上にわたる豊富な経験と2000以上に及ぶ国際的な設置事例を誇り、エネルギー源となる木材に関する広範な専門知識と取得した特許の数も KOHLBACHは卓越しています。

当社は、ウォーターボイラー（温水 / 高温水）、スチームボイラーやサーマルオイルボイラーなど、木質バイオマス燃料として使用する出力400～12,000 kWの各種製品を取り扱っているほか、そのプランニングから設置・組立て、試運転、継続的なサービス / メンテナンスや工場全体の設備の最適化まで多岐にわたるサービスを提供しています。

また、KOHLBACHは最新のスチームテクノロ

ジーや革新的なORCテクノロジーを取り入れたコージェネソリューション（熱電併給）を提供しています。

日本の代理店である中外炉工業(株)は日本の熱技術のリーディングカンパニーとして、KOHLBACHボイラーを核としたバイオマス熱電併給設備や熱供給設備の総合エンジニアリングから建設、納入後のメンテナンスまで一貫した提供をおこないます。

### バイオマスに重点を置いたエネルギー設備

木材からエネルギーを効率的に引き出すウォーター / スチーム / サーマルオイルボイラーシステム

木質バイオマス（木質チップ、樹皮など）を燃料として使用する、工業・産業関係の暖房アプリケーション向けの「KOHLBACH」ブランドのバイオマスボイラーシステム（出力：400～12,000 kW）のプランニング / エンジニアリング/建設



# Komptech GmbH

## コンポテック社



担当：Mr. Stefan Windisch

URL：www.komptech.com

電話：+43-3126-505-0

Mail：info@komptech.com

日本総代理店：緑産株式会社

担当：藤井満

URL：www.ryokusan.co.jp

電話：042-762-1021

Mail：fgw@ryokusan.co.jp

### 出展製品：木質バイオマスの破碎・切削・選別

#### 企業概要：

コンポテック社は、1987年に大型農業機械のデザイン設計会社としてスタートし、1992年に画期的な自走式コンポスト製造機械「トップターンTT3000型」の開発から製造、販売に進出しました。

その後バイオマス資源の循環利用機械の開発を進め、2014年、大容量汎用木質処理機アクスターを開発しました。

現在では、オーストリア本社の他、ドイツ、スウェーデン、スロベニアにも生産拠点をもち、英米等世界各地に販売拠点を持っています。バイオマスや固形廃棄物の循環利用適正処理のための調整機械群と、プラントエンジニアリングでは世界トップクラスの企業に成長しました。



日本国内では、1995年以来、緑産株式会社とパートナーシップを締結し、特に生物系廃棄物や木質バイオマスの有効利用の分野において先進的な取り組みを重ね、数多くのお客様にご愛用頂いております。

#### 主な取り組み分野は以下の通りです。

- バイオマス調整技術：
  - 破碎・切削・選別（風選を含む）・混合調整・コンポスト製造・コンポスト施用
- 固形混合廃棄物調整技術：
  - 破碎・選別（比重選別を含む）・リサイクル燃料製造
- 汚泥等調整技術：
  - 選別・有機汚泥の無機化



# KWB - Kraft und Wärme aus Biomasse GmbH



ケー・ダブリュー・ビー社



担当： Mr. Harald Krasser

URL： [www.kwb.at](http://www.kwb.at)

電話： +43-3115-6116-0

Mail： [office@kwb.at](mailto:office@kwb.at)

日本代理店：株式会社 WB エナジー

担当： 北川弘美

URL： [www.wbenergy.co.jp](http://www.wbenergy.co.jp)

電話： 03-4405-8088

Mail： [info@wbenergy.co.jp](mailto:info@wbenergy.co.jp)

## 出展製品：ボイラー

### 企業概要：

KWB社は6万台の導入実績を誇る、欧州の代表的なバイオマスボイラーメーカーの一つです。ボイラーから燃料供給、バッファータンクまでのバイオマスヒーティングシステムとして規格化されており、設計・施工・メンテナンスが容易です。

KWB製ボイラーは、薪、ペレット、木質チップのあらゆるバイオマス燃料形態をカバーしています。その出力は、8kW～300kWと幅広いラインナップを誇り、複数台の組合せも可能なことから、家庭用から産業用まで、多様な熱需要に対応します。

### ビジネスチャンス-新規お客様：

バイオマス導入を考えているお客様は、直接、WBエナジーにご相談ください。熱需要分析から最適システムのご提案、地域での設計・施工・メンテナンス体制の構築にいたる包括的なサービスのご提供が可能です。



### 地域提携パートナー：

バイオマス熱供給に力を入れる地域関連企業やバイオマスの設計・施工に関心の高い企業を採っています。パートナー様には、以下の製品をご提供すると同時に、バイオマス導入にかかわる設計、施工、メンテナンスにかかわるノウハウの提供をいたします。

- 薪ボイラー：18/28 kW、40～50 kW
- ペレットボイラー：8～300 kW（複数台の組合せも可能）
- 木質チップボイラー：25～300 kW（複数台の組合せも可能）



# ÖkoFEN Forschungs- und EntwicklungsgmbH

エコフェン社



担当： Mr. Stefan Ortner  
 URL： [www.pelletsheizung.at](http://www.pelletsheizung.at)  
 電話： +43-7286-7450  
 Mail： [info@pelletsheizung.at](mailto:info@pelletsheizung.at)

日本代理店：株式会社 ZE エナジー  
 担当： 芝 信一  
 URL： [www.ze-energy.net](http://www.ze-energy.net)  
 電話： 03-6432-4331  
 Mail： [s-shiba@ze-energy.net](mailto:s-shiba@ze-energy.net)

出展製品：ペレットヒーター

## 企業概要：

ÖkoFENは、木質ペレットから得られた、環境にやさしい再生可能エネルギーを使用した近代的な高効率ヒータリングのエキスパートです。ヘルベルト・オルトナーが1989年に設立した当社はペレットヒーターを専門に手がけており、この優れた技術に磨きをかけ続けています。

コンデンスンクテクノロジーを採用した世界初のペレットボイラーと型式検定に初めて合格したペレットヒーターは、まさに先駆的な開発の賜物です。この旺盛な発明家精神はクレバーなコンセプトにもしっかり表れており、エネルギー需要が比較的少ない建物向けのスマートなソリューションや使いやすいタッチディスプレイにもその精神を感じとることができます。



また、経験豊富なアドバイザーとサービス技術者の密なネットワークがÖkoFENのお客様を確実にサポートいたします。

ÖkoFEN は、再生可能な地域熱を供給する革新的なソリューションに関心をもっていらっしゃるヒータリング / 衛生分野の企業や個人顧客を探しています。



# Austrian Biomass Association

## オーストリアバイオマス協会



担当： Mr. Christoph Pfemeter  
URL： [www.biomasseverband.at/home/](http://www.biomasseverband.at/home/)  
電話： +43-1533-0797-0  
Mail： [office@biomasseverband.at](mailto:office@biomasseverband.at)

### 出展製品：サービスとノウハウ

#### 企業概要：

オーストリアバイオマス協会は、オーストリアのバイオマスエネルギー分野を支援するために、独立した情報・討論プラットフォームとして1995年に設立された組織で、会員としてこの分野（原材料調達、熱、電力、燃料、供給、設備、プランニング / 設置、研究）の関連企業や各種団体が1000以上登録しています。さらに、協会は約600のヒーティングプラントを代表し、トレーニング / 認証システムを使用して約800の設置 / 煙突掃除関連会社をサポートしています。また、バイオマスエネルギーとエネルギー革命に関する情報や専門知識の作成・処理・提供も協会の中心的な業務となっています。

#### バイオマスエネルギー

オーストリアバイオマス協会は、2017年1月に開かれる中央ヨーロッパバイオマス会議に一人でも多くの方々にご参加いただきたいと考えております。同会議は3年に1回開催され、世界のバイオマスエネルギー分野の開発やヨーロッパのバイオマスエネルギー技術を広く概観できます。会議の詳細についてはHP (<http://www.cebc.at>) をご覧ください。



# Polytechnik Luft- und Feuerungstechnik GmbH

ポリテクニク社



担当： Mr. Lukas Schirnhofner  
 URL： [www.polytechnik.com/](http://www.polytechnik.com/)  
 電話： +43-2672-890-0  
 Mail： [office@polytechnik.at](mailto:office@polytechnik.at)

日本代理店：株式会社マツボー  
 担当： 壽田大輔  
 URL： [www.matsubo.co.jp](http://www.matsubo.co.jp)  
 電話： 03-5472-1735  
 Mail： [suda.daisuke@kobelco-matsubo.com](mailto:suda.daisuke@kobelco-matsubo.com)

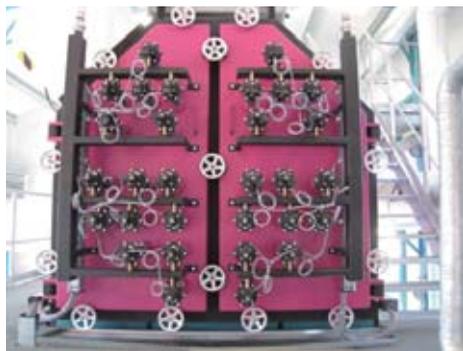
**出展製品：**木質バイオマスボイラー

## 企業概要：

ターンキー システムの設計・建設を手がける ポリテクニク社は、バイオマス燃焼装置のトップサプライヤーです。

当社では、出力範囲300kW - 30,000kW (ボイラー出力/基) の燃焼装置を提供しています。そのほか、木材産業向けに高品質を誇る抽気ユニット、フィルター システム、防爆設備、粉碎装置やスパーク消火システムをご用意しております。また、地域及び広域に対応する集中暖房システムも提供しています。現在、当社の輸出率は95%を超え、全世界ですでに2,500台以上の装置を販売しています。

当社の燃焼装置は暖房及びプロセス熱の生成や発電にご利用いただけます。また、当社はサービスネットワークを世界各国に展開し、最善のサービスをお客様に迅速に提供しております。



# Radius-Kelit Infrastructure GesmbH



ラジウス・ケリット社

担当： Mr. Manuel Lang

URL： [www.radius-kelit.com](http://www.radius-kelit.com)

電話： +43-50779-350

Mail： [office@radius-kelit.com](mailto:office@radius-kelit.com)



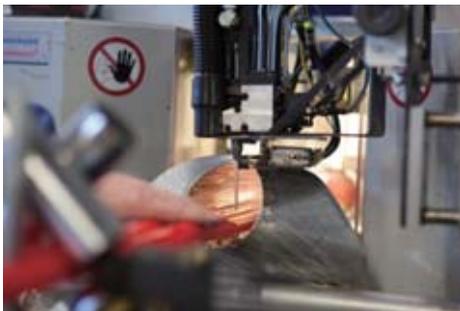
日本代理店：募集中

## 出展製品：地域熱供給パイプシステム

### 企業概要：

リンツに拠点を置くRadius-Kelitは1968年から地域熱供給パイプラインを製造し、地域熱供給分野の草分け的存在として知られています。当社は主に、スチール製熱媒パイプと組み合わせた樹脂被覆リジットパイプと、PEX製熱媒パイプと組み合わせたフレキシブルなパイプシステムを生産しています。

これにより、Radius-Kelitは低温～高温の熱供給網の用途全体をカバーするソリューションを提供するトータルサプライヤーとなっています。当社のパイプシステムは、都市向けの大規模な地域熱供給網のほか、近距離向けの小規模なバイオマス熱供給システムにもご利用いただけます。



当社は再生可能エネルギー（バイオマスなど）からの熱供給を可能にする最適なソリューションをご提供いたします。

- KELIT PEX：絶縁処理済みのフレキシブルな樹脂パイプシステム（115° Cまで対応可能）
- KELIT P：絶縁処理済みの樹脂被覆パイプシステム（スチール製熱媒パイプ付き、130° Cまで対応可能）
- 広範なアクセサリ&成形ピース（アーチ、分岐、接続スリーブなど）
- 技術的コンサルティングや設計、パイプの取り直し調整

# Repotec - Renewable Power Technologies Umwelttechnik GmbH

レポテック社



担当： Mr. Christian Aichernig

URL： [www.repotec.at](http://www.repotec.at)

電話： +43-1216-1895

Mail： [repotec@aon.at](mailto:repotec@aon.at)

日本代理店：ティッセンクルップ・ジャパン株式会社

担当： 安部義男

URL： [www.thyssenkrupp.co.jp/](http://www.thyssenkrupp.co.jp/)

電話： 03-3587-4125

Mail： [y-abel@otto.co.jp](mailto:y-abel@otto.co.jp)

## 出展製品：バイオマスコージェネシシステム

### 企業概要：

REPOTEC は2001年にオーストリア・ギュッシングのバイオマス発電所の稼働を成功に導き、バイオマスガス化技術実現の道を切り拓きました。この地域はそれ以降、エネルギーの自給自足が可能になり、全世界の再生可能エネルギー政策のモデルケースとなっています。REPOTEC はこうした温水・発電システムのほかに、天然ガスやバイオマス燃料の製造も手がけています。

また、当社の長年にわたる経験から生まれたシステムコンセプトが、高度な運転安全性と効率性、そしてメンテナンスのしやすさにつながっています。

バイオマスガス化システム、再生可能エネルギーのカギとなるテクノロジー

REPOTECがプランニングを行ったドイツ・ゼンデンのコージェネシシステムも、発電と熱利用を可能にする最新式のバイオマス発電所として、エネルギー効率の新たな指標となっています。この

システムでは14 MWのバイオマス燃料から電気エネルギー5 MW、熱エネルギー6.4 MWを生成でき、エネルギー変換効率は35%、全体の変換効率では80%以上に達します。

さらに2013年には、スウェーデン・ヨーテボリにバイオマスから代替天然ガス（SNG）を生成する世界初のシステムを設置しました。



# RIKA Innovative Ofentechnik GmbH

## ライカ社



担当： Mr. Sebastian Köck

URL： [www.rika.at](http://www.rika.at)

電話： +43-7582-686-0

Mail： [office@drika.at](mailto:office@drika.at)

日本代理店： グリーンフード

(みちのく資源開発株式会社)

担当： 野坂匡昭

URL： [www.greenhood.jp/](http://www.greenhood.jp/)

電話： 03-6261-3884

Mail： [nosaka@greenhood.jp](mailto:nosaka@greenhood.jp)

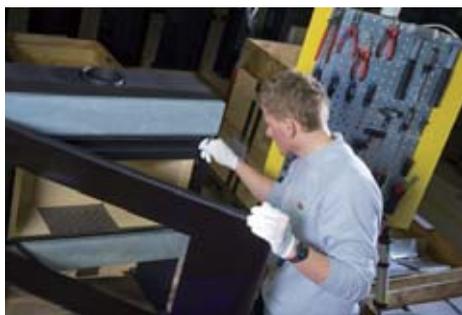
## 出展製品：ペレットストーブ及び薪ストーブ

### 企業概要：

高級で革新的なデザインを提供するライカ社は、高級ストーブの一流サプライヤーです。当社は、ドイツ語圏における薪・ペレットストーブのマーケットリーダーです。

1951年の創業以来、60年以上にわたって金属加工の分野で活躍し、1982年からは暖炉ペレットストーブの建造に携わっています。ストーブ等、純オーストリア製品の継続的な研究開発により、当社の薪ストーブやペレットストーブは高い質が保たれています。

くつろぎの暖かさを提供し、暖房費の画期的な節約と汚染物質の放出を抑えた、不朽の魅力的デザインを持つ当社のストーブは、多くのエンドユーザーに喜ばれています。



ヨーロッパで高級ストーブサプライヤーとして成功を収めております。日本における薪ストーブとペレットストーブのマーケットシェアを拡大し、代替エネルギーの分野で新規顧客・ディーラーとなるエンドユーザー及び流通パートナーを募集しております。



# Schneid GmbH

シュナイド社



担当： Mr. Manuel Pettinger  
URL： www.schneid.at  
電話： +43-664-859-4086  
Mail： m.pettinger@schneid.at

日本代理店：募集中

## 出展製品：バイオマスプラント制御システム

### 企業概要：

SCHNEIDは、地域暖房、空調、ソーラーヒーティング / クーラーシステム、ボイラーの電子制御システムの開発に携わっています。

### 当社のサービス内容：

制御・ビジュアル化を行うためのソフトウェア & ハードウェア、システムの試運転および最適化（経験豊富な技術者が作業を実施）

PCまたはスマートフォンを介したWebのビジュアル化の制御をいつでも、そしてどこからでも行うことができます。

### 当社が扱った事例：

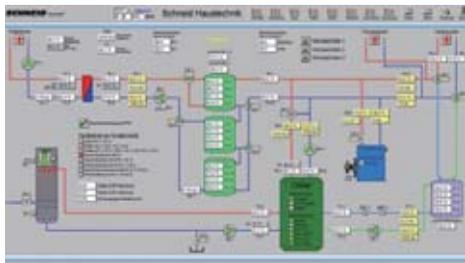
小型のシステムから数メガワットの火力発電システムまで、最新の技術やソーラークーリングシステムを取り入れた国際的なプロジェクト

### 企業哲学：

最も効率的に最適化された制御 / 製造 / 分配を実現

電子制御システムのメーカー兼サプライヤーであるSchneidは、自動化システム向けのトータルソリューションを求める事業パートナーを探しています。

火力発電システムから冷暖房システムまで幅広い分野の豊富なノウハウをもち、すでにさまざまなパートナー企業と各種プロジェクトを成功に導いているSCHNEIDは、ハイレベルな制御技術を採用したトップクオリティの当社製品を設置してくださる新しいパートナーを探しています。



# TenCate Geosynthetics Austria GmbH



テンケート社



担当： Mr. Gerald Gruber  
URL： [www.tencate.com/geosynthetics](http://www.tencate.com/geosynthetics)  
電話： +43-732-6983-0  
Mail： [service.at@tencate.com](mailto:service.at@tencate.com)

日本代理店：株式会社日比谷アメニス  
担当： 環境エネルギー部 大西、高野  
URL： [www.amenis.co.jp](http://www.amenis.co.jp)  
電話： 03-3453-2409  
Mail： [kankyo@amenis.co.jp](mailto:kankyo@amenis.co.jp)

## 出展製品：木質チップ / 薬用保護メンブレン

### 企業概要：

農業・土木シート分野のマーケットリーダーであるTENCATE Geosynthetics Austriaは、欧州に3つの製造拠点、アジアに2つ、米国に1つの拠点を置き、グローバルに事業を展開しています。当社の製品は自社の販売営業所と独立系の流通会社を通じて世界中で販売されています。

当社の「TENCATE - TOPTEX」ブランドの製品は農業 / 林業向けに世界中に供給されています。

「TOPTEX」シリーズは、貯蔵する木材や作物を天候の影響から保護して価値を守ります。



## 木質チップ / 薬用保管シート

当社は、バイオマス分野（熱利用木質チップ）ですでに実績があり、TOPTEX バイオマス保管シートを取り扱ってくださる販売パートナーを通じてエンドカスタマーを探しています。

TOPTEXを利用すれば、野外に保管している木質チップやわら俵を天候の影響から保護し、再利用するために品質を維持することもできます。



# Urbas Maschinenfabrik GmbH

アーバス社



担当： Mr. Josef Urbas

URL： [www.urbas.at](http://www.urbas.at)

電話： +43-4232-2521-0

Mail： [urbas@urbas.at](mailto:urbas@urbas.at)

日本代理店：株式会社コーレンス

担当： 戸田貴純

URL： [www.correns.co.jp](http://www.correns.co.jp)

電話： 03-5114-0740

Mail： [takazumi.toda@correns.co.jp](mailto:takazumi.toda@correns.co.jp)

**出展製品：**発電 / 暖房に利用するバイオマス エネルギー技術

## 企業概要：

木質バイオマス燃料をインテリジェントに利用するエネルギーシステム

URBASは、バイオマス燃料（木質系産業廃棄物）を効率的に利用する発電 / 暖房システムを製造しています。1～50 MWの出力範囲をカバーする当社のシステムはこれまでにヨーロッパで1000基以上設置されています。

発電 / 暖房に利用するバイオマス エネルギー技術

URBASは、バイオマス暖房システムやバイオマス暖房プラント（発電設備と暖房設備の組み合わせ）の市場投入に関心を持ってくださる協力パートナーを探しています。



# Windhager Zentralheizung GmbH

ヴィンドハーガー社



担当： Mr. Bernhard Holzer  
 URL： www.windhager.com  
 電話： +43-6212-2341-0  
 Mail： export@windhager.com

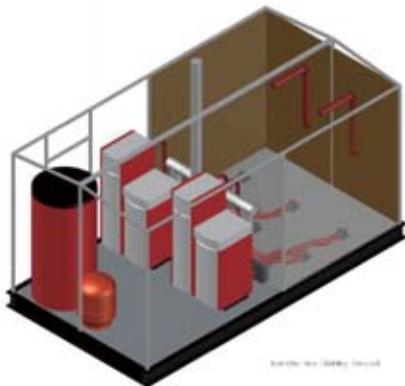
日本代理店：募集中

**出展製品：**バイオマス セントラルヒーティング  
 ボイラー

## 企業概要：

Windhager Zentralheizungの名は、90年以上にわたり「Made in Austria」の最高品質のボイラー技術と深く結び付いています。現在のWindhagerは、この分野の有力な大手メーカーのひとつ、そしてヨーロッパのバイオマスヒーティングシステムのトップメーカーのひとつに数えられています。Windhagerは昨年、特にペレットヒーターのスペシャリストとしてその名が広く知られるようになりました。

バイオマス セントラルヒーティングボイラー  
 Windhager Zentralheizungは、バイオマスセン



トラルヒーティングボイラー（ペレット、木材）を日本市場に提供して下さる販売 / サービスパートナーを探しています。パートナーとなりたいのは、ヒーティング分野ですすでに広いつながりを持ち、販売 / サービスネットワークを構築している企業です。

オーストリアでの集中トレーニングを行った後については、現地での製品の販売とアフターケアを日本のパートナーにお任せしたいと考えています。

## 当社の製品ラインナップ：

- ペレットボイラー：1.5kW～60kW（カスケード：240kW）
- ウッドボイラー：9kW～50kW
- ソーラーコレクター（太陽熱集熱器）
- ヒーティング制御装置、油圧コンポーネント、タンク（温水 / 緩衝貯蔵用）

# Gebrüder Weiss GmbH

## ゲブリューダー・ヴァイス社

担当： Mr. Wolfgang Graf  
 URL： [www.gw-world.com](http://www.gw-world.com)  
 電話： +43-5574-5746960  
 Mail： [service@gw-world.com](mailto:service@gw-world.com)



日本支社： バイス・ローリッヒ・ジャパン株式会社  
 担当： 藤原一義  
 URL： [www.weiss-rohlig.com/](http://www.weiss-rohlig.com/)  
 電話： 03-6280-5530  
 Mail： [Sales.tokyo@weiss-rohlig.net](mailto:Sales.tokyo@weiss-rohlig.net)

### 出展製品：総合物流サービスとソリューション提案



#### 企業概要：

物流のスペシャリストであるGebrüder Weissの歴史は500年以上前に遡ります。当初はアルプス・ドナウ地域と東欧を中心に展開していた物流事業も、現在では世界50カ国以上において、150拠点約8,000人の従業員を有し、陸運・倉庫在庫管理分野だけではなく、航空および海上輸送や物流加工の分野において、お客さまに合わせた個別のロジスティックソリューションを提供しています。

日本におきましても、唯一のオーストリアをルーツとした物流会社として、経験豊かなスタッフが日本の物流に求められる高付加価値サービスを提供し、多くのお客様にご満足いただいております。弊社のサービスの一つとして、森林資源やエネルギー再利用の物流プロジェクトに対して、多くの経験を持っています。

Weiss-Röhligは、Gebrüder WeissとRöhlig Logisticsの2社の経験と信頼を共有し、世界中のお客様に信頼できる物流パートナーとして、新しいロジスティックコンセプトの考案と新市場



の開拓をサポートしています。2014年度の売上高は12億4,000万ユーロに達し、ヨーロッパを始め世界の輸送・流通を担う大手企業の1社に数えられています。



# Klagenfurter Messe Betriebs-GmbH

クラゲンフルター・メッセ社



担当： Mr. Bernhard Erler  
URL： [www.kaerntnermessen.at](http://www.kaerntnermessen.at)  
電話： +43-463-568 00-0  
Mail： [office@kaerntnermessen.at](mailto:office@kaerntnermessen.at)

提携パートナー：募集中

出展製品：見本市や展示会を主催

## 企業概要：

会議やシンポジウムも運営しています。

当社は2017年に長野で開催される木材関連専門見本市のメッセパートナーを探しています。

Klagenfurter Messe Betriebs-GmbHは、アルペン・アドリア圏の中心的地域であるケルンテン州で見本市、展示会、会議やシンポジウムを主催し、その企画運営を手がける大手の企業です。当社が手がける展示会のひとつが国際木材見本市『Holz&bau』です。

クラゲンフルト見本市には、事業の紹介やプレゼンテーションを行うために毎年2,500社以上が出展し、昨年は約28万人の来場者が訪れました。

会場の展示スペースは全体で100,000 m<sup>2</sup>のほり、そのうち35,000 m<sup>2</sup>をホールスペースとして利用することができます。



# Prinz GmbH & Co KG

プリンツ社



担当： Mr. Andreas Bohn

URL： [www.prinz.at/](http://www.prinz.at/)

電話： +43-2754-6354-0

Mail： [info@prinz.at](mailto:info@prinz.at)

日本代理店：募集中

## 出展製品：製材用チェーンソー

### 企業概要：

ニーダーエスターライヒ州のロースドルフに拠点を置く1947年創業のPrinzは、チェーンソー技術分野をリードするオーストリア企業です。

Prinzは、丸太や木材を切断するチェーンソー、さまざまな形状の歯や分岐タイプのソーチェーン、ガイドレール、さらにほぼすべてのチェーンソーに対応したアクセサリ（他のメーカーの装置にも対応可能）など、プロフェッショナルな用途にお使いいただける各種切断機やアクセサリ / 消耗品の開発・製造を手がけており、この分野唯一のトータルサプライヤーとして、これらの製品の90%以上をオーストリア国外に送り出しています。

Prinzは、木材、紙類、壁やプラスチックを切断する産業用途向けの各種装置のほか、ソーチェーンやガイドレールなどの各種消耗品の製造も手がけています。

当社の主力製品は、丸太材や板材の加工に最適な各種装置です。



# Stora Enso Wood Products GmbH

ストウーラエンソ社



担当： Mr. Johannes Wippel  
 URL： [www.storaenso.com](http://www.storaenso.com)  
 電話： +43-2826-7001-0  
 Mail： [office.brand@storaenso.com](mailto:office.brand@storaenso.com)

日本代理店：ストウーラエンソ ビルディング  
 アンドリビング ジャパン株式会社

担当： 四ノ宮典  
 URL： [www.storaenso.com](http://www.storaenso.com)  
 電話： 03-3239-5381  
 Mail： [hisanori.shinomiya@storaenso.com](mailto:hisanori.shinomiya@storaenso.com)

出展製品：集成材パネル

## 企業概要：

理想的なパートナー：Stora Enso

2010年からStora Ensoは「CLT」（クロスラミネートテッド ティンバー）を使用した集成材の製造をオーストリアの2つの工場で行っています。板をクロスさせて積み重ねた大型集成材パネルは広い分野で使用でき、その可能性はほぼ無限大です。

Stora Ensoは紙や木材製品業界のグローバルな「Rethinker」です。

再生可能な原料をベースにした革新的なソリューションを顧客に提供しています。公共部門と民間部門の両方で、木造建築物をテーマに、持続可能で資源効率的な建築を推進しております。





## オーストリア森林フォーラム in 長野

「林業、木質バイオマスエネルギー、環境技術：  
日本の地域再生に対するオーストリアからの提案」  
出展企業・製品案内

### 連絡先：

オーストリア大使館商務部  
〒106-0046 東京都港区元麻布3-13-3  
TEL. 03-3403-1777 / FAX 03-3403-3407  
E-Mail [tokio@advantageaustria.org](mailto:tokio@advantageaustria.org)  
URL <http://www.advantageaustria.org/jp>

長野県林務部信州の木活用課産材利用推進室  
〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2  
TEL. 026-235-7266 / FAX 026-235-7364  
E-Mail [mokuzai@pref.nagano.lg.jp](mailto:mokuzai@pref.nagano.lg.jp)  
URL <http://www.pref.nagano.lg.jp/rinmu/ringyou/kashokai.htm>

### 企画・運営



輸出促進共同プロジェクト (go international)  
オーストリア連邦産業院 (WKO) & オーストリア経済省 (bmwfw)



オーストリア大使館商務部

